

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2023年 5月 31日

事業所名 ピース八尾支店

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%		
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%	0%	学習ルームとプレイルームをドアで仕切っている。児童の荷物棚に名札の掲示をしたり、机の高さの違いを分かり易くしています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	日々の朝礼で行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	HPIにて公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	100%		グループ法人で話し合い、外部評価を受けれるよう進めたいと思っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	各自が興味を持った研修を受講できるようシフト調整をしています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	アセスメント、担当者会議、ケース会議等を行い、それらで話し合った内容を基に作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%	発達検査を受けた児童に関しては、職員で内容を共有しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	児童が興味を持っている内容、および不得手な事柄を克服する内容のプリントをバランスを考え提供しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	毎朝礼で確認合っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	夕方は難しいので次の日の朝礼にて実施しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	100%	0%		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	#####	#####		該当者無し
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	100%	0%	情報共有は送迎時などに毎回行っています。	今後は正式な担当者会議のような形で全ての児童に対し行えるよう連絡調整していきたいです。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	#####	#####		該当者無し
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	60%	40%	他施設の子発管と併用利用児について相談し助言を受けています。	研修は受けたことが無いので、実施してくれる事業所/機関にご相談していきたいです。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	80%	20%	公園遊びなどではその場にいる他児とも一緒に遊ぶように心がけています。	活動として交流を持てる場を企画できるようにしていきたいです。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	80%	20%		Zoomによる会議には参加したことがあるが、対面の会議にも参加できるように調整していきたいです。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	送迎時に保護者にその日の様子を伝えるだけでなく、ニーズについても聞き取るようにしています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	40%	60%	学校等で問題がある児童については保護者や先生方と支援の方向性について共有できているが、全ての保護者にはではないので、ゆくゆくはペアトレを開催できるよう職員のレベルアップを図りたいです。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%	0%	初の保護者会を令和4年度から開催しました。	保護者会以外にも保護者同士が繋がる場を提供できないか考えていこうと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	ブログによる日々の活動報告を毎日しています。	
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	40%	60%	スタッフの家族や利用児の兄弟を招待したりはしています。	イベントの安全性と満足度を高め、地域住民が安心して参加できるイベントを企画運営していきたいです。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%	0%		訓練はもっと頻繁に行っていきたいです。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	60%	40%		行えてはいるので、定期的に行えるよう企画していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	施設内だけでなく、グループ法人全体で研修を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	#####	#####		身体拘束が必要な該当者が居ないので個別支援計画に記載したことはありませんが、万が一、児童が他児やスタッフに危害を加えるような可能性がある場合には、やむ無く行うことがある、という話は契約時にお伝えしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	40%	60%		ヒヤリハットの大切さを虐待防止研修で職員に伝えており、毎朝礼で前日のヒヤリハットの共有を行っている。紙ベースの記録をしっかりと残せるようにしていきたいです。